

キャスター操作

- 常温配膳車のキャスター（2輪分）は下記の機能を切り替えてご使用いただけます。
- 旋回ロック・・・キャスターの旋回を止めることにより、固定キャスターとして使用できます。
 - ロック解除・・・キャスターの旋回がフリーになり、自在キャスターとして使用できます。
- ご注意** キャスター操作は必ず靴を履いて足で操作してください。手や素足で操作しないでください。

● 通常走行

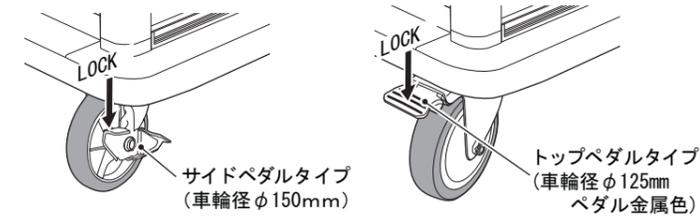
通常走行を行う際、必ず後輪のキャスターを2輪とも旋回ロックをかけて走行してください。

- ① 直進時は右図のような立ち位置で、ハンドルを持って操作してください。
- ② 段差を通過するときは、衝撃を与えないようにゆっくりと通過してください。
- ③ 斜面走行時は、積載物の落下や転倒に注意し慎重に移動してください。

ご注意 周囲や通路の安全を確認した上で、積載物を落下させないようにゆっくりと移動させてください。

● 自在キャスター/ストッパーのかけかた

ご注意 ご使用いただく配膳車によってフットレバーの仕様が違います。

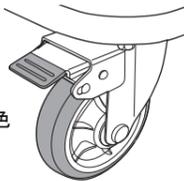


● 旋回ロックのかけかた

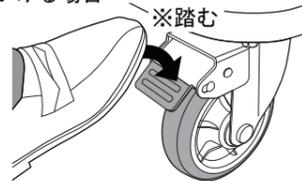
進行方向後方のキャスターペダル（色付き）を軽く踏み込んで、カートを前進させると、カチッと音がして所定の位置で旋回ロックします。

■ 旋回フリー時

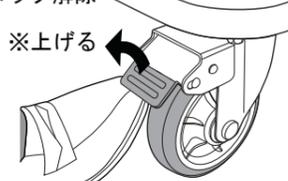
車輪径φ150mm
→ペダル色：黄色
車輪径φ125mm
→ペダル色：黄緑色



■ 旋回ロックをかける場合



■ 旋回ロック解除



操作

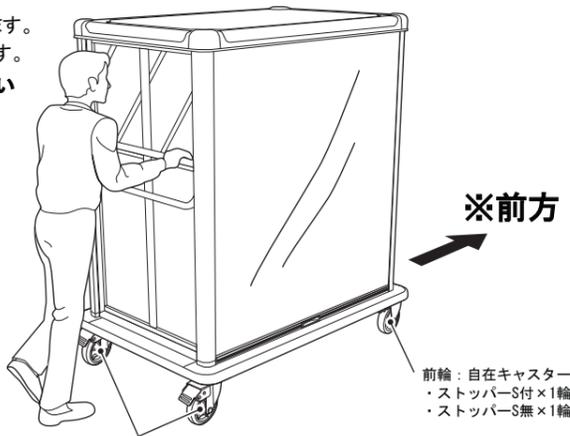
● 移動・駐車

- 移動の際には必ずシャッターを閉めた状態で移動してください。
- 移動の際には、サイドパネルのハンドルを掴んで、周囲の安全を確認しながら移動してください。
- 駐車の際には平坦な場所を選び、必ずストッパーをかけてください。
- 移動の際には必ずストッパーを解除してから移動してください。

ご注意 衛生管理のため、移動の際は必ずシャッターを閉めてください。

● お手入れ

- 本製品は水洗いできません。中性洗剤を使用し布などで汚れを拭き取ってください。
- 各部位清掃時は下記に注意し清掃してください。
 - 天板・床：中性洗剤を使用し、柔らかい布などで清掃してください。
 - 棚板：中性洗剤で清掃後、水分が残らないよう乾いた布で拭き取ってください。
 - シャッター：中性洗剤で清掃後乾いた布で乾拭きし、水分を取り乾燥させてからシャッターを巻き上げてください。水分が残ったままシャッターを巻き上げて放置するとカビが発生することがあります。またシャッター生地裏側の裏側を清掃する場合は、棚板を外し配膳車の裏側から清掃してください。
 - 本体側面：中性洗剤を使用し、柔らかい布などで清掃してください。
 - キャスター：中性洗剤を使用し、旋回部や車輪軸付近に水分が付着しないよう清掃してください。車輪軸にゴミや髪の毛を巻き込んだ場合は速やかに取り除いてください。
- 清掃後に水分を残したまま配膳作業を行わないでください。廊下などへの水滴により思わぬ事故の原因となります。
- クレンザーなど研磨剤入りの洗剤や、ナイロン・金属たわしなど硬いものは使用しないでください。
- ベンジンやシンナーなどの有機溶剤の使用はさけてください。
- エタノールを使用する場合は適切に希釈し、使用後は本体に残らないよう拭き取ってください。
- 酸性水や次亜塩素酸などを含む消毒液は、製品を腐食させますので使用しないでください。
- その他の消毒液を使用する場合は、溶液メーカーの説明にしたがい影響のないことを確認してください。
- 熱湯をかけて消毒したり、清掃しないでください。変形し故障の原因となります。
- 製品の耐用温度範囲は0～40℃です。温水を使用した長時間の清掃は避けてください。
- 食料の汚れが付着したときには速やかに拭き取ってください。マヨネーズや食酢などの油脂や酸性のものなどは、長時間放置すると色移り・変形・製品表面のひび割れなどが発生することがあります。
- ハンドルに軋みが発生した場合は回転部に適切な潤滑剤を塗布してください。



前輪：自在キャスター
・ストッパーS付×1輪
・ストッパーS無×1輪

後輪：旋回ロックキャスター×2輪
※走行時は旋回ロックをかけてください

※ハンドルを引いて動かす場合
ハンドルを引く場合は、●の部分を持って引いてください。

ご注意 足が巻き込まれないようご注意ください。

ERECTA 取扱説明書

常温配膳車COOシリーズ(シャッタータイプ) JCSL/JCSS/JCSB/JCSW/JCSH

2016.10

この度は、エレクター製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。本製品を安全にお使いいただくために、この説明書を良くお読みいただき、内容をご理解のうえ注意事項を遵守していただくようお願いいたします。



ご使用前に必ずお読みください

- この説明書はご使用中、分解時に必要となりますので、組み立て後もお手元に保管してください。
- 組み立て前に部品の不足・欠損がないか、必ずご確認ください。
- ※ 商品には万全を期しておりますが、万一部品が不足・欠損していた場合は、組み立てを行わずお買い求めの販売店または弊社カスタマーサービスへご連絡ください。
- 組み立ては、この説明書をよくお読みになり、手順に従って正しく組み立ててください。
- ※ 誤った組み立ては破損やケガの原因となります。
- お取扱い上の不注意や商品の改造により生じた機能低下・事故については責任を負いかねます。
- ご使用になる方は記載の「警告・注意」をよくお読みいただき厳守していただくようお願いいたします。

警告・注意



- 天板・底板には物を載せないでください。破損や落下により思わぬ事故の原因となります。
- 規定寸法以外の物を載せないでください。本製品には規定トレイサイズ以外のものを載せないでください。

| JCSL・JCSS | | | JCSB | | | JCSW | | | JCSH | | |
|----------------------------|-----|------|----------------------------|-----|------|--|-----|------|----------------------------|-----|------|
| 規格トレイサイズ : 330×330 (mm) | | | 規格トレイサイズ : 330×330 (mm) | | | 規格トレイサイズ : 330×330 (mm) : 440×330 (mm) | | | 規格トレイサイズ : 330×330 (mm) | | |
| 品番 | 棚段数 | 棚板枚数 | 品番 | 棚段数 | 棚板枚数 | 品番 | 棚段数 | 棚板枚数 | 品番 | 棚段数 | 棚板枚数 |
| JCSL・JCSS 20 | 5 | 10 | JCSB 30 | 5 | 10 | JCSW 30 | 5 | 10 | JCSH 15 | 5 | 5 |
| JCSL・JCSS 24 | 6 | 12 | JCSB 36 | 6 | 12 | JCSW 36 | 6 | 12 | JCSH 18 | 6 | 6 |
| JCSL・JCSS 28 | 7 | 14 | JCSB 42 | 7 | 14 | JCSW 42 | 7 | 14 | JCSH 21 | 7 | 7 |
| JCSL・JCSS 32 | 8 | 16 | JCSB 48 | 8 | 16 | JCSW 48 | 8 | 16 | JCSH 24 | 8 | 8 |
| JCSL・JCSS 36 | 9 | 18 | JCSB 54 | 9 | 18 | JCSW 54 | 9 | 18 | JCSH 27 | 9 | 9 |

- 耐荷重を超えて物を載せないでください。耐荷重は、一段あたり等分布荷重で10kgです。過積載は破損やケガを招く恐れがありますので、厳守してください。
- 重量物を積載して移動する時は、特に安全に注意し、慎重に操作してください。
- 本製品を踏み台にしたり、ぶら下がったり上に乗るような行為は絶対に行わないでください。転倒や積載物の落下により重大な事故となる恐れがあります。
- 商品の改造は機能低下・事故・破損の原因となりますので、絶対におやめください。



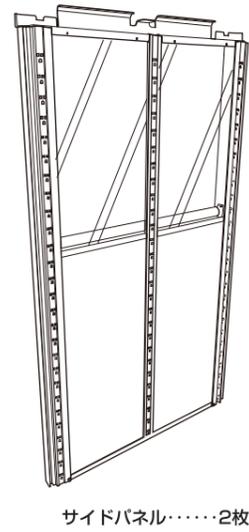
注意

- 組み立ては平坦で十分なスペースのある場所で行ってください。床や壁面の保護のために当て布などを敷いて作業してください。
- 移動時に、積載物が落下しないよう注意してください。
- 段差の通過時など、キャスターに強い衝撃が加わらないようにしてください。
- 移動するとき必ずシャッターを閉めて移動してください。
- 駐車の際は必ずキャスターのストッパーを掛け、移動時には必ず解除してからご使用ください。
- 傾斜した所や、段差のある所など不安定な場所には設置しないでください。転倒や積載物の落下により思わぬ事故の原因となります。
- サイドパネルのクリア窓を強く押すと、破損することがあります。
- 本製品の使用環境は0℃～40℃の屋内仕様です。火気の傍や屋外、直射日光の当たるところなどでは使用しないでください。
- 本製品を車（トラック）などに載せての搬送は行わないでください。
- 殺菌灯のある環境では紫外線により製品の劣化や変色などが起こる場合があります。

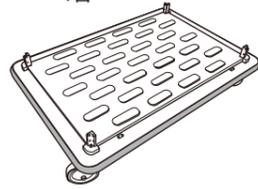
構成部品

※この組立説明は、棚8段仕様で説明します。

| 機種別部品表 | 仕様・層数 | | JCSL・JCSS | | | | | JCSB・JCSW | | | | | JCSH | | | | |
|---------|-------|----|-----------|----|----|----|----|-----------|----|----|----|----|------|----|----|--|--|
| | 20 | 24 | 28 | 32 | 36 | 30 | 36 | 42 | 48 | 54 | 15 | 18 | 21 | 24 | 27 | | |
| 部品名称 | 10 | 12 | 14 | 16 | 18 | 10 | 12 | 14 | 16 | 18 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | | |
| 棚板 | 10 | 12 | 14 | 16 | 18 | 10 | 12 | 14 | 16 | 18 | - | - | - | - | - | | |
| 棚受け(中央) | 20 | 24 | 28 | 32 | 36 | 20 | 24 | 28 | 32 | 36 | 20 | 24 | 28 | 32 | 36 | | |
| 棚受け(外側) | | | | | | | | | | | | | | | | | |



ドリー……1台



天板……1枚



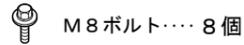
シャッター……2本



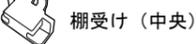
M型フレーム



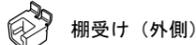
棚板



M8ボルト……8個



棚受け(中央)



棚受け(外側)

●組み立てに便利な工具
ラチェットレンチまたはスパナ、マイナスドライバー

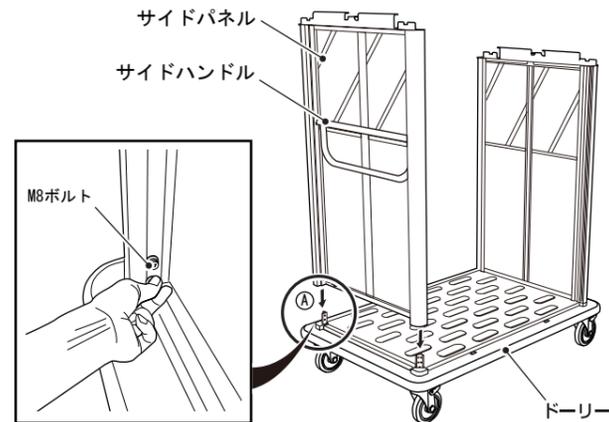
組み立て

※組立時に本体が転倒しないようご注意ください。

1 サイドパネルの組み付け

サイドパネルのハンドルが外側になるようにドリーの突起部に差し込んでください。(A)反対側も同様に差し込み、M8ボルトで仮止めします。

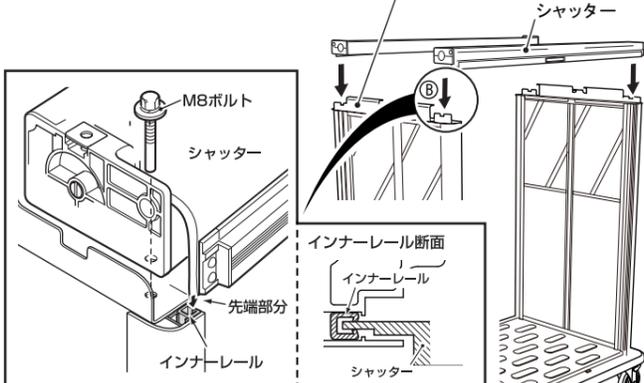
【ご注意】 組み立ての際、指など挟まないようご注意ください。



2 シャッターの組み付け

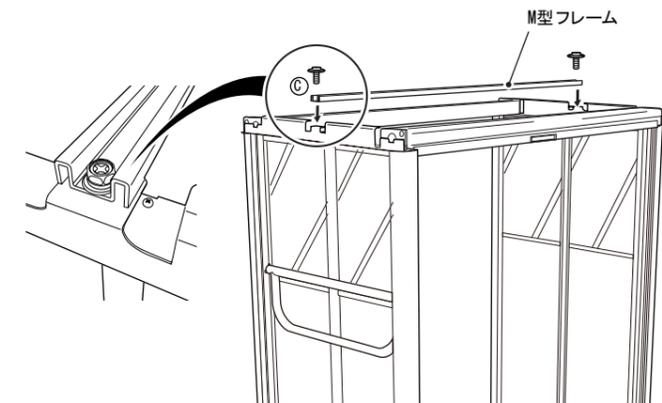
①サイドパネルのアップパーフレームに仮止めしてあるM8ボルトを外します。
②シャッターをアップパーフレームに載せ、シャッターの先端部分をサイドパネルのインナーレールに差し込みます(B)。
③外したM8ボルトで締め付けてください。

【ご注意】 M8ボルトを締め付けてからではシャッターはインナーレールに入りません。



3 M型フレームの組み付け

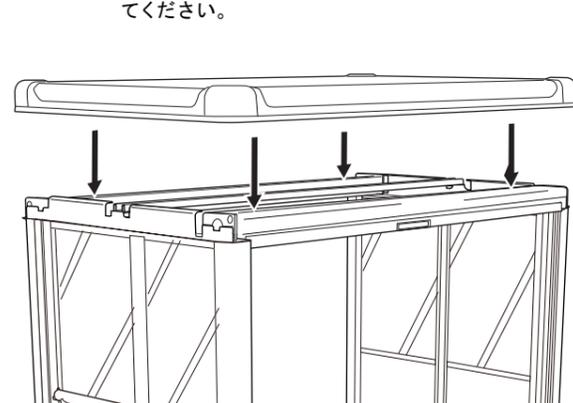
①サイドパネルのアップパーフレームに仮止めしてあるM8ボルトを外します。
②M型フレームをアップパーフレームに載せ、外したM8ボルトで締め付けてください。



4 天板の組み付け

天板はマジックテープで固定されます。組みつけの際は天板をシャッターボックスにかぶせて、上から押さえ付けてください。

【ご注意】 天板とシャッターボックスに貼り付けているマジックテープの位置を合わせるように貼り付けてください。押す位置はフレームのある部分を押さえるよう注意してください。



5 組み立ての確認

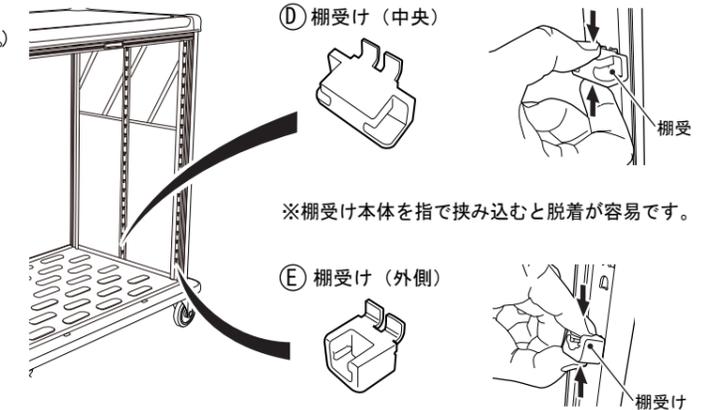
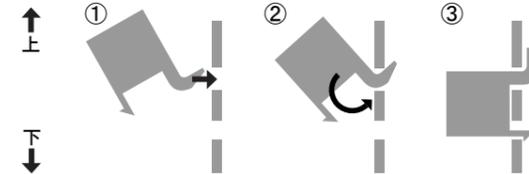
組み上がりましたら仮止めしていたボルトを全て本締めして下さい。歪みやガタツキがないか再度ご確認ください。

【ご注意】 シャッターの上げ下げは必ず確認して下さい。

6 棚受け取付け

まず最下段に棚受けを取付けます。(必ず最下段に取付けて下さい。)次に2つおきに棚受けを取付けていきます。(最下段以外は、任意の位置に取付けて頂く事もできます。)棚受けの形状は2種類ございます。お間違えないよう取付けて下さい。

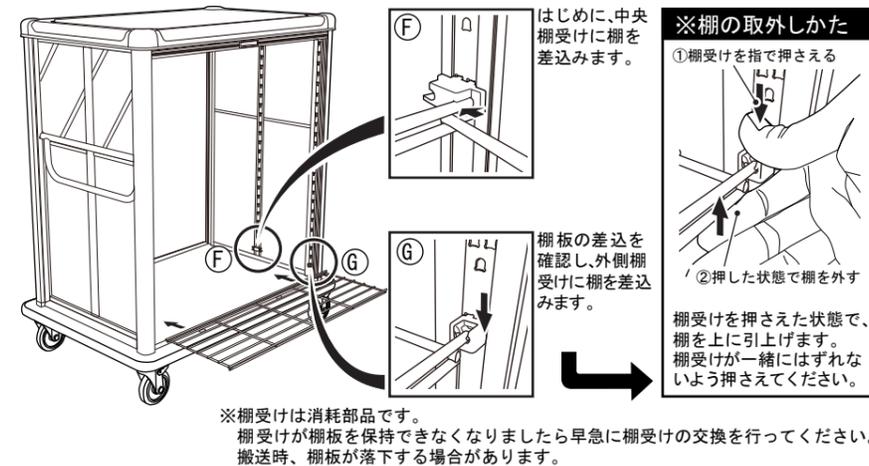
【ご注意】 先に上部突起を差し込み、差込んだ部分を軸に回転するように下部突起を差込んでください。



7 棚板の取付け

棚受けの取り付けができましたら、最下段から棚を取り付けていきます。その際最下段には必ず棚を取り付けるようにして下さい。このとき棚が平行に取り付けられるよう高さを合わせてください。

【ご注意】 棚板を入れる際サイドパネルにあたらぬよう気をつけて入れてください。パネルに傷がつくおそれがあります。



8 完成

ガタツキなどないか必ず確認して下さい。



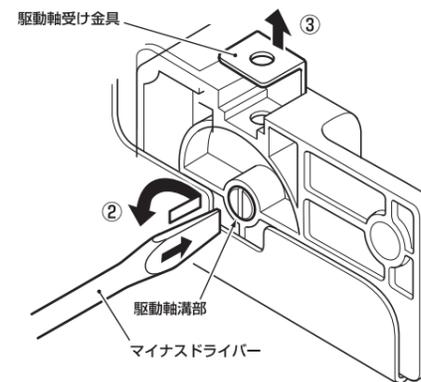
シャッター巻き上げ調整

巻き上げスプリングの調整手順

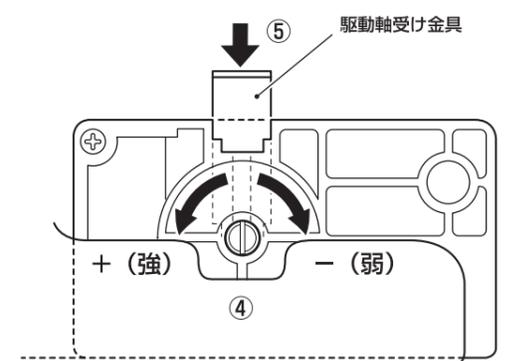
巻き上げスプリングの強弱は下記の手順で調整してください。

- ①天板を外します。
- ②駆動軸溝部にマイナスドライバーを差し込み、押しながら左側へ回します。
- ③駆動軸受け金具を上へあげます。

【ご注意】 調整中はドライバーを外さないで押し続けてください。スプリングが作動して戻ってしまいます。



| シャッター品番 | 巻数 |
|------------|------|
| JCST2024L | 22回転 |
| JCST2836S | 24回転 |
| JCST1536BH | 25回転 |
| JCST4254BH | 30回転 |
| JCST3036W | 31回転 |
| JCST4254W | 37回転 |



④調整は全巻き単位で、右回りは- (弱く)、左回りは+ (強く) 調整できます。標準巻数は下記の表を参照願います。

⑤調整が完了しましたら、駆動軸受け金具を下げてください。